

◇学校運営の方針◇

山梨県立富士北稜高等学校

校長 渡邊 信介

1. 本校の教育目標

「個性および能力の伸長に努め、生徒一人一人の進路実現を図る」

「地域に貢献できる人材を育成する」

＜教育基本法：教育の目的 「人格の完成 国家社会の形成者育成」＞

→ 真正面から取り組める幸せ

2. 「地域一番校であれ！ 総合学科日本一となれ！」

(1) 本校生徒は地域を支える人材、地域の未来は本校生徒が創る

→ 地域一番校でなければならない

(2) 総合学科高校として県内ではトップランナー、総合学科の可能性は無限大
工業教育・商業教育・福祉教育の「新たな魅力創造」と「後継者の育成」

→ 日本一を目指したい

(3) H29 年度重点目標

①基礎学力の定着と思考力・判断力・表現力育成のための授業改善に努めるとともに、家庭学習習慣を確立させることを目指す。

②地域への情報発信に努め、生徒が地域と関わる取り組みを積極的に進める。

③将来を展望したキャリア教育と進路相談を充実させる。

④特別活動を充実させることで、豊かな人間性を育てる。

⑤全ての教育活動を通して、ルールを守り人間として正しく生きようとする規範意識を育てる。

3. 教育目標実現のために今年度取り組む二大事業

(1) 学習改善のための研究開発事業【文科省指定】

①高校生基礎学力テスト導入（H31）に向けた研究

②英数国の基礎学力強化と自己表現力育成

(2) 「北麓担い手育成プロジェクト【粟井財団助成事業】

①総合的な学習の時間における外部団体との連携

②総合ビジネス系列の課題研究における地域やNPOとの連携

③専門家によるカウンセリング体制充実